

学校法人二階堂学園百周年銘板記念募金

皆様方のご支援、ご協力を賜りますよう、謹んでお願い申し上げます。

記念施設講堂 700席

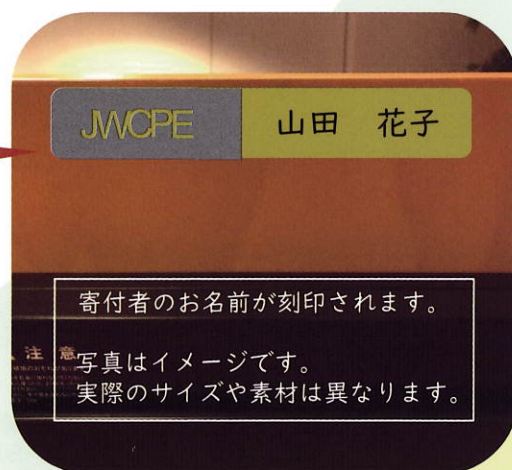
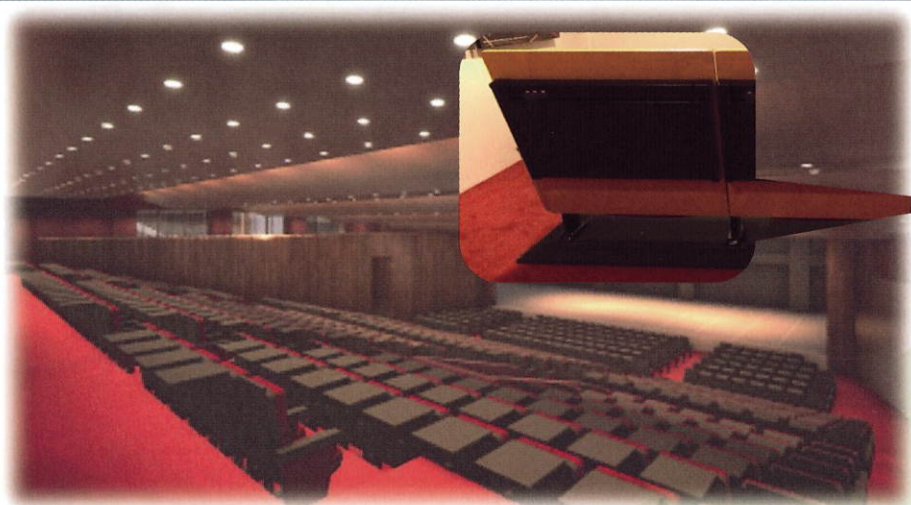
記念銘板寄付 受付中

※創立百周年記念募金と異なります。「新体育館講堂記念銘板寄付」の振込用紙をご利用ください。

寄付
受付期間

令和4年9月～700席埋まり次第終了

総合施設の中でメインとなる講堂は、1・2階を併せ700席を有します。
各種舞踊公演や研究学会の会場として利用されます。



寄付者のお名前が刻印されます。

写真はイメージです。
実際のサイズや素材は異なります。

学校法人二階堂学園創立百周年講堂銘板募金要領

【寄付者の銘板】

ご寄付をいただいた700名のご芳名を総合施設内講堂椅子に刻印作成し、末永く顕彰させていただきます。

¥30,000円/1席となります。

【ご寄付の手続方法】

郵便振替：同封の振込用紙（兼寄付申込書）に所用事項をご記入の上、ゆうちょ銀行（郵便局）からお振込をお願いいたします。ゆうちょ銀行の窓口やATMから現金でお振込みいただく場合には、取扱手数料として110円が加算されることになりますのでご承知おきください。※通帳・カードでのご送金の場合は加算されません。

〈お申込み上の注意〉

*振込人氏名は、**源泉所得税の免税措置を受けられる方のお名前**でお振込みください。

（免税措置を受けられるのは納税者本人が寄付をした場合に限られます。）

***払込取扱票の下方「銘板記載氏名」を必ずご記入ください。**

*領収証の発行：学校法人二階堂学園への入金を確認後に送付させていただきます。

そのため、領収書の発行までに申込受付より約1ヵ月程度お時間を頂戴いたしますことをご了承ください。

また領収書発行日は郵便局での「取扱年月日」となります。

【税制上の優遇処置】

個人・法人ともに税法上の優遇措置を受けることができます。

詳しくは裏面をご覧ください。

【寄付情報の取り扱いについて】

ご寄付をいただきました方の個人情報は、本学園の「個人情報保護方針」「個人情報保護に関する規則」に基づき厳重に管理し、本目的以外に使用することはありません。

【募金に関するお問い合わせ】

学校法人二階堂学園 総務部総務課

創立百周年記念募金係

TEL: 03-3300-4719

Mail: soumu1@jwcpe.ac.jp

各 位

学校法人 二階堂学園
理事長 石崎 朔子
日本女子体育大学松徳会
会 長 山下 敬緯子

学園創立百周年記念「講堂椅子銘板に関する募金」について（お願い）

拝 啓 皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

また日頃は、学園及び松徳会の運営に温かいご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

現在、学校法人二階堂学園では「学園創立百周年記念施設」を建設しております。地下2階、地上7階の複合型体育施設であり、3つの体育室の他、体操競技場、新体操競技場、柔剣道場、教員研究室等を兼ね備えておりますが、中でも建物のメインとなるのが、収容定員約700名の「講堂」となります。

その講堂の椅子に銘板を取り付け、芳名録を掲載させていただき、末永く顕彰させていただきます。

つきましては、皆様方のご理解とご援助を賜りたくお願い申し上げます。

敬 具

《寄付金に対する免税措置》

（1）所得税上の寄付金控除

学校法人二階堂学園に対する寄付は、特定公益増進法人への寄付として税制上の優遇措置を受けることができます。「所得控除制度」・「税額控除制度」の2種類の内から、確定申告の際に寄付者ご自身が、どちらか一方の制度を選択することができます。

☆ 税額控除制度（平成23年度税制改正による新制度）

所得税率に関係なく所得税額から直接控除されるため、**所得控除制度と比較して減税効果が大きくなります。**

所得税控除額※1 = (寄付金額※2 - 2,000円) × 40%

※1 所得税控除額は、その年の所得税額の25%が上限となります。

※2 控除対象となる寄付金額は、その年の総所得金額等の40%が上限となります。

確定申告の際には、税額控除に係る証明書(写)と本学発行の寄付金領収書が必要となります。

☆ 所得控除制度

所得控除を行った後に所得税率をかけるため、所得金額に対して寄付金額が大きい場合には減税効果が大きくなります。

所得控除額 = 寄付金額※3 - 2,000円

※3 控除対象となる寄付金額は、その年の所得税額の25%が上限となります。

確定申告の際には、特定公益増進法人証明書(写)と本学発行の寄付金領収書が必要となります。

（2）個人住民税の寄付金税額控除（地方公共団体の条例により指定された場合に限る）

確定申告が必要です。 確定申告の際に「寄付金受領証明書」を添付してください。

お住まいの都道府県・市区町村の条例によって、当学園への寄付が住民税の寄付金税額控除の対象として指定されている場合には、住民税の寄付金税額控除の適用を受けることができます。

※ご寄付いただいた年の翌年1月1日現在の住所地の都道府県・市区町村の条例指定が必要となります。

法人税を納めている企業様は、学校法人二階堂学園へのご寄付は、寄付金制度「受配者指定寄付金」を利用することができます。

「受配者指定寄付金」とは、法人が私立学校へ寄付をする際に学校へ直接寄付をするのではなく、私学事業団を介して学校へ寄付する形の寄付金制度です。その場合、寄付した金額を全額損金算入することが可能です。

確定申告に際して損金算入の手続きを受ける為には、私学事業団が発行する「寄付金受領書」が必要となります。

創立百周年記念募金 松徳会会員寄付者一覧

令和4年5月1日～令和5年4月30日確認分

平素より本学へのご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
学校法人二階堂学園創立百周年記念募金に際しましては、皆様方の温かいご支援を賜り、
心より感謝申し上げます。学生の教育環境の充実を図り、更なる努力を重ねてまいります。
今後とも変わらぬご厚誼、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

※50音順に掲載をさせていただいております。

あ	青木八重子	青山チノエ	赤川 文子	浅賀 祐子	浅野 幸子	阿部 勝子	阿部 朋代	
い	池本 裕子	石川 操	石博 愛	石崎 朔子	石塚 雅子	石塚 幸子	石森 孝子	伊藤 恭子
	伊藤 聖子	伊藤 奈々	伊東 良子	伊藤 玲子	井之上知代	井上美枝子		
う	宇野 成子	梅田 君枝	浦田 郁子					
え	榎本 悦子							
お	大上 紋子	大内眞理子	大澤 陽子	大芝 好美	大竹小枝子	大友 祥子	尾形 朱美	岡田 敏子
	岡部千津子	岡村 邦子	岡本左智子	奥田 艶子	小倉 正恵	小田桐寿子	小野 国江	小畑 恵子
か	葛西三津子	片倉 麗子	片山 享子	金井 啓子	川口 洋子	川崎 靖子	川崎 紀子	
き	菊地 貞子	菊池 信乃	木皿久美子	北澤 雅江	木下 悦子	木原 真弓		
く	草薨 良子	熊谷 静代	熊倉 里子					
こ	小菅 誠子	子田 泰子	後藤 智子	後藤 由佳	小林 和江			
さ	道祖土あき子	齋藤由起子	坂寄 淳子	佐久間昌子	櫻井 徳子	笹 ゆき子	佐藤 悦子	佐藤 亘代
	佐藤実智子	佐藤 道子	佐藤 光子	佐藤八重子	佐野 君子	澤田 貴美	澤田 洋子	
し	重山千賀子	清水 早苗	清水 忍	志村千鶴子	白瀬 幸子			
す	菅原 律	杉本 佳子	鈴木知恵子	鈴木富喜子	鈴木美智子	洲脇 尚美		
せ	関 順子	関口 照美						
た	高橋美意子	高橋 嘉子	高宮 京子	瀧川 和子	竹内 公子	竹内 佑季	立石ひとみ	田中登美子
	田中 和代	田中 重子	田中千恵子	田村 幸子				
ち	中條知津子	長 房江						
つ	辻 恵子							
て	寺山 喜久							
と	任田 節							
な	長岡 純子	中野 文子	中野 幸江	中村久美子	中村和伽子	名川 絢子	生井 夏子	
に	西沢 啓子	仁藤 典子						
の	野澤 澄枝							
は	橋爪みすず	橋本 雅子	長谷川由紀子	花釜 啓子	羽根井洋美	林 夕香里	半田 里子	
ひ	比護美由紀	平井 孝子	平田 節子					
ふ	福田 久代	福田 理恵	藤井 桂子	藤田佳代子	藤田 英子			
ほ	芳地 睦子	本田千恵美	本多 弘子					

ま	前川ちよの	増淵 信子	松島 享子	松田奈由美	松村みさき	松村 峰子		
み	三木 朱美	三隅 舞華	光野 敦子	緑川加寿子	皆川アヤノ	箕浦 陽子		
む	村上 潤子							
も	本吉登美栄	森 祥子	森川美智子	森田 陽子				
や	矢口 和代	安原 和恵	谷地 笑奈	柳田 美佳	山口 正子	山崎 早苗	山下敬緯子	山田摩理子
	山田 良子	山野 郁子	山森 雅子					
ゆ	湯浅 弘子							
よ	横田 朗子	吉田 純子	吉田梨紗子					
わ	渡辺紀枝子	渡辺智恵子	渡辺 典子	渡邊 由起				

団 体 寄 付

- ◆ 松徳会東京支部
- ◆ 松徳会新潟支部
- ◆ 松徳会富山県支部
- ◆ 松徳会長野県支部
- ◆ 松徳会岐阜県支部
- ◆ 松徳会愛知県支部
- ◆ 松徳会長崎県支部
- ◆ 松徳会鹿児島支部
- ◆ みふみ会（昭和32年短大卒業生）
- ◆ 昭和36年卒三六の会
- ◆ 昭和51年学部卒有志一同
- ◆ S52卒C組
- ◆ 日本女子体育大学第4期生いも女会
- ◆ 日本女子体育短期大学保育科有志
- ◆ 日本女子体育大学74G同期会有志
- ◆ 日本女子体育大学ソフトテニス部OG会

令和4年5月1日～令和5年4月30日 15,879,739円

寄付者 200名 匿名希望者含む

創立百周年記念講堂銘板募金 松徳会会員寄付者一覧

令和4年9月1日～令和5年4月30日確認分

平素より本学へのご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
学校法人二階堂学園創立百周年記念講堂銘板募金に際しましては、皆様方の温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。銘板募金へご寄付を賜りました方につきましては、講堂内に設置される椅子に芳名プレートを取り付け、顕彰させていただきます。
今後とも皆様のお力添えの程、何卒宜しくお願い申し上げます。

※50音順に掲載をさせていただいております。

あ	青木 照子	赤尾 洋子	赤川 文子	新井 榮子	荒木美那子	有賀 光砂		
い	池上 久子	池田 和恵	池田 順子	池田 千恵	池田 耀子	石川 操	石樽 愛	石崎 朔子
	石田 陽子	磯部 幸子	市川 テイ	市川富美子	市川真知子	一戸 和枝	市場 生野	伊藤 憲子
	伊藤(川鍋)真理		伊藤 恵	井上美枝子	猪又 涼子	猪山由紀子	岩間千恵子	
う	植竹みゆき	上西 恵子	内田 圭子					
え	江藤千恵子	榎本 眞澄	遠藤 由華					
お	大石佳須子	大木 美鶴	大崎 美香	大芝 好美	大高 恵美	大坪 陽子	大西世里子	大橋 潤子
	大宮知以子	岡 智子	岡島記江子	奥田三重子	奥貫イツ子	小嵯さゆり	小澤 早苗	小澤 共子
	落合不二子	小野 博子						
か	葛西 裕子	樫原さゆり	樫渕 都	片岡 洵子	片岡 光子	片山 享子	勝野 昭子	勝又 怜子
	桂 眞弓	上村 恵子	唐須 京子	河内見地子	川上 琴美	川邊 光信		
き	菊地 理恵	來島 建子	北村 古都	木津 美佳	木下 雅子	木目田晴美		
く	莖田 順子	久藤 妙子	倉上 千恵	倉持 和希	倉本 博子			
こ	小泉紀美枝	小泉 秀子	小島たき子	小林亜紀恵	小林 和江	小林 君子	小林三佐子	小村 朋子
	小森かよ子	小山 直実						
さ	斉藤雅紗冬	境田モト子	坂本 綾音	坂本 京子	佐々木晶恵	篠辺 清貴	笹本 重子	佐藤 順子
	佐藤 弘子	佐藤 光子	佐藤八重子	佐藤由利香	澤田 洋子			
し	塩見シマ子	塩見 由紀	宍戸 良子	柴山 恭子	澁木 祥子	清水 和子	清水 早苗	志茂ひとみ
	白井 信子	白石 武史						
す	菅野 舞	鈴木富喜子	清野 睦子					
せ	関 順子							
た	鯛谷 和代	高木美代子	高倉 洋子	高梨香代子	高橋 昌子	高橋 嘉子	高林 幸子	高柳 莉子
	田久保良子	竹島いつ子	竹中 七海	多田 圭子	伊達 幸枝	田中 安理	田中 和代	田中 延江
	田村 幸子							
ち	千葉 峰子	千葉 陽子						
つ	対馬エミ子	筒井 俊樹	續橋 仁子	堤 良子	露木 省子			
て	寺山 喜久							
と	任田 節	鳥羽 敬子	豊田 孝子					

な	中島 佳代	永田 玲子	中谷みさを	中原久美子	中村恵理香	中邑喜根子	中村 真理	中村 芳子
	中村和佳子	中山 紀子	成瀬多鶴代					
に	新島 聡子	西舘 典子	西端 靖子	西山 栄子				
の	野澤 澄枝	熨斗谷さくら	野尻 昌代					
は	ハースト比登美	芳賀 弥生	橋爪みずず	橋本 早予	花釜 啓子	羽根井洋美	波場千恵子	濱野ゆうり
	林 恵子	針替 紹子						
ひ	平井 孝子	平尾智恵子	平澤千麻子	平山久美子	廣田 博子			
ふ	福元嘉代子	藤枝 利子	藤田 英子	藤本三恵子				
ほ	芳地 睦子	星野 康子	堀口 緑					
ま	前川 るみ	前田久利子	松井夫佐子	松下 幸子	松島 悦子	松永 信子	松村みさき	姿本千鶴子
	松本 洋子	丸谷 有子						
み	三島 敬子	三隅 舞華	三藤 怜子	皆川アヤノ	峯岸 好子	宮城美由紀	宮坂 富子	宮崎 清美
	宮崎 幸代	宮本 知子	三好真由美					
む	村岡 幸枝	村上 潤子	村上 淳子					
も	元島 有香	森井 香	森川 道義	森田 容子	森田 陽子	森山真理子		
や	山内加代子	山下敬緯子	山下 素子	山中 智子	山村百合子	山本 千湖	山本三千代	山森 雅子
ゆ	湯浅 弘子							
よ	横田 朗子	吉村 由紀	与那嶺真理子					
わ	若杉 和夫	渡辺 悦子	渡邊恵理子	渡邊 久美	渡辺 雪乃	渡辺 陽子	渡部 温子	

団 体 寄 付

- ◆ 松徳会千葉県支部
- ◆ 松徳会滋賀県支部
- ◆ 松徳会広島県支部
- ◆ 昭和44年度学部卒 桜の会
- ◆ 48T～93Gハントボール部OG有志68名
- ◆ 昭和51年卒同期会
- ◆ 運動生理学研究所 昭和59年度卒業生一同

令和4年9月1日～令和5年4月30日 7,380,000円

寄付者 239名 匿名希望者含む

学校法人二階堂学園 寄付申込書・振込用紙

◆ この用紙はゆうちょ銀行（郵便局）の寄付申込書 兼 振込用紙です。

※印の必要事項を黒のボールペンで楷書にてご記入ください。記入事項に訂正箇所がありましたら、「訂正印」を押してください。

◆ 振替払込請求書兼受領証は、払込みの証拠となりますので大切に保管してください。
学園発行の領収書は後日お送りいたします。

◆ ゆうちょ銀行（郵便局）をご利用されますと、振込手数料は無料ですが、窓口・ATMにおいて現金でお支払いいただく場合、手数料 110 円がかかります。

◆ 振込人氏名は、保護者の名前でお振込みください。

（免税措置を受けられるのは、納税者本人が寄付をした場合に限られます。）

二階堂学園へのご寄付は、所得税、一部自治体の個人住民税および法人税の控除対象となります。

*確定申告の際に当学園からの領収書をご添付ください。

《お問い合わせ》 〒157-8565 東京都世田谷区北烏山 8-19-1
学校法人二階堂学園 創立百周年記念 募金係 電話 03-3300-4719



ゆうちょ銀行（郵便局）から

全国のゆうちょ銀行（郵便局）から募金していただけます。

ゆうちょ銀行（郵便局）
でお振込みください。

ここを切り離して
ください。

02 東京		払込取扱票										通常払込料金 加入者負担									
口座記号番号												金額	千	百	十	万	千	百	十	円	
0	0	1	4	0	9	2	9	3	9	4	9	金額				3	0	0	0	0	
学校法人二階堂学園百周年講堂銘板募金口												料金					備考				
学校法人二階堂学園 創立百周年記念募金 申込書																					
フリガナ																					
※氏 名																					
※住 所 〒																					
※電話番号																					
※該当する項目（複数可）に記入してください。																					
☐ 卒業生 大・昭・平（ ）年（ ）学校・学部・研究科卒業 ☐ 卒業生保護者 ☐ 一般 ☐ 現・元教職員												日 附 印									
※在学生氏名																					
銘板記載氏名																					
ご依頼人欄に、おところ・おなまえをご記入ください。（承認番号東第61892号）																					
これより下部には何も記入しないでください。																					

振替払込請求書 兼 受領証

口座記号番号												通常払込 料金加入 者負担								
0	0	1	4	0	9	2	9	3	9	4	9									
学校法人二階堂学園 百周年講堂銘板募金口																				
加入者名																				
金額												千	百	十	万	千	百	十	円	
																3	0	0	0	0
※おなまえ																				
ご依頼人																				
料金																				
備考																				

この受領証は、大切に保管してください。

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。
切り取らないでお出しください。

(ご注意)

- ・この用紙は、機械で処理しますので、口座記号番号および金額を記入する際は、枠内にはっきりとご記入ください。また、用紙を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- ・この用紙は、ゆうちょ銀行または郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
- ・払込みの際、法令等に基づき、依頼人様（および代理人様）の運転免許証等、顔写真付きの公的証明書類のご提示をお願いする場合があります。
- ・現金（証券等を含む）での払込みの場合、現金利用に伴う払込料金をご依頼人にご負担いただきます。
- ・この用紙の通信欄・ご依頼人に記載されたおところ・おなまえ等は、加入者様に通知されます。
- ・この受領証は、払込みの証拠となるものです。大切に保管してください。なお、備考欄に「口座払」の印字をしたものは、通常貯金口座から指定口座への払込みが行われたものです。
- ・この用紙をゆうちょ銀行または郵便局にお預けになるときは、引換えに「預り証」を、必ずお受け取りください。

